

伊藤博文旧宅・別邸のオススメポイント！

1. 鏡天井



元々昔は平らで大きい板を鏡板と呼んでいたので、この天井は鏡天井と言われていています。見えている部分の板1枚の実測値は、幅145cm、長さ366cm、厚さは3cmです。

2. 床柱



この床柱には、槐（えんじゅ）の木が使用されている。槐の木とは寒い地方で採れ、中国では出世柱、寿命が延びるなどの

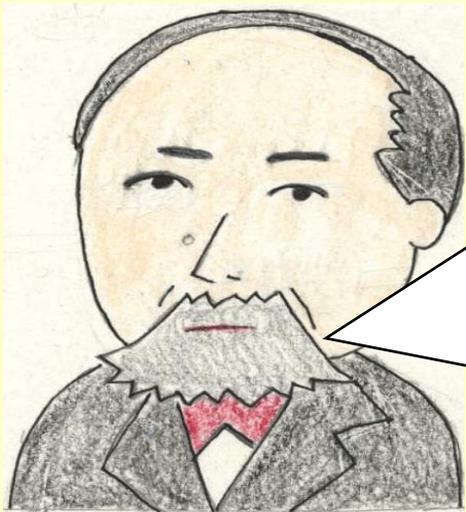
縁起が良いものとされている。桜花茶室にある。

3. 節天井



別邸にある桜花茶室には25個の節があり、客を招き入れた時の話題としている。市松模様が特徴で、天井の節を見ても、節の割れ目の真ん中に色が変わっている部分がありそこには和紙が入っている。

ちなみに、なぜ節の割れ目に和紙が入っているのかというと、こうすることで節が落ちてこなくなり、節穴がなくなるからです。



ここでクイズじゃ

Q1. わしの留学先はどこじゃ？

Q2. わしの幼少期の名前は何じゃ？

Q3. わしの亡くなった歳はいくつじゃ？



伊藤博文

1841年10月16日周防国熊毛郡東荷村宇野尻に長男として生まれる。

1854年2月、赤原良蔵の紹介で吉田松陰の松下村塾に入門。

1863年イギリスに留学。
明治維新後伊藤博文に改名しさまざまな要職を歴任する。

1885年英語力が決め手となり初代内閣総理大臣となった。

伊藤博文別邸

～我々の歴史は今ここから始まる～



[開館時間]

午前9時～午後5時 年中無休

観覧料100円/1回